

【工学部】工学部長から学生の皆様へ

2020年5月20日

工 学 部

工学部長から学生の皆様へ

学生の皆様には、新型コロナウイルス感染拡大以降、不自由な生活を強いることになっており、大変心苦しく思っています。なかなか先が見えない中で、外出の自粛要請などにより、大きなストレスを感じているひとも多いかと思えます。しかし、ストレスを解消するために、誰かを傷つけたり、根拠のないデマ情報を SNS で発信することなどは、工学部の学生としてふさわしくないことだとしっかり認識してください。これからは今までの生活様式を見直し、新しい生活様式でできることを習慣づけていきましょう。

さて、特定警戒都道府県を除いて緊急事態宣言が5月14日に解除されました。

しかしながら長野県からの通知による5月31日までの当該地域との往来は引き続き自粛することとなっています。現在、当該地域にいる学生のみなさんには6月1日以降の移動をお願い致します。信州大学としては、緊急事態の解除に伴い、これまで制限していた事項について、徐々に緩和する方針であります。これを受けて、工学部の方針を決めさせて頂きました。

しかしながら、工学部における制限は、すぐにすべてを解禁という訳には行きません。社会状況も見据えながら、優先順位をつけて順次入構できる学生の数を増やしていく予定です。これまで通り、人と人との接触機会をできるだけ減らす措置については当面維持されます。

学部生および大学院生の講義科目につきましては、これまでの通知通り前期の授業についてはすべてオンラインで行うことに変更はありません。自宅にオンライン授業を受講するための環境が整っていない学生には特別の措置を致しますので、この後学部から発信されるメールを確認のうえ、申し出るようにしてください。また、実験・実習については、現在、実施の方法について鋭意検討をしているところでありまして、近いうちにお知らせできると思えます。

研究室に所属する学生のキャンパスへの立ち入りは9月に修了および卒業する学生から、博士課程の学生、修士課程の学生、卒研究生と順次緩和される予定です。これらの措置は工学部のルールに従って、研究室ごとの運営によって行われますので、指導教員の指示に従って、まずは自宅でもできる研究活動を行いながら、待機して頂きますようお願い致します。

工学部長 天野良彦

■工学部長から学生の皆様へのビデオメッセージ

https://www.kaltura.com/index.php/extwidget/preview/partner_id/2341551/uiconf_id/43515712/entry_id/1_bexo4kix/embed/iframe?